

Let'sスタート
SDGs!

未来に届け1.2.3!! vol.07

となりのSDGs～その他の いろいろな取り組み例～①

こんにちは曾根です。気候変動を肌で感じるようになってきた昨今、未来をつなぐ活動について身の周りからできることに注目が集まってきました。

私たちの住む半田市はもちろんのこと、地方自治体がなぜSDGsと地方創生を結び付けたいかという、その本質には「地方での人口減少」を解決したいという思いがあります。

住み続けられる半田市とは。どんな問題があるのか。それをどう解決すれば良いのか。どんな取り組み方ができるのか…おっと、少し難しくなっちゃいました(笑)私の目線でできるだけわかりやすく伝わるように説明したいと思います!



一般社団法人SDGs design代表理事
SDGsビジネスコンサルタント
(株)武田工業所 取締役
曾根香奈子 氏



「自分だけの答え」をもつ。そしてそれを共有していく。
SDGsの「ゴールから行動を考える」が芽生えます。

2回目はSDGs17個のゴールを子どもたちにも通じるように優しい言葉に変えてお伝えしました。「ぼくたちわたしたちでも、個々でできること」をみんなで考え紙に書き出してみました。授業の最後には、書き出した意見をクラスみんなの前で共有しあったりして大盛り上がり。いろんな意見を聞くことも大切だ。ということを感じていただきました。

3回目は「学校全体でできる取り組みはなんだろう」を考えて、学校中あちこちに張り出していきます。「電気をこまめに消そう」や「廊下は走らない」という張り紙はどこの学校にもあるもの。しかし、SDGsと紐づけてみればあら不思議!「未来のためにいま自分達ができること」を行っていたんだなぁと気づいてくれました。まだまだできることはたくさん!あなたの身の回りでも取り組んでいただければと思います。

小学校でもSDGsを授業の一環として 組み込まれる動きがスタートしています!!!

先日ある小学校にて、私も1日先生をやらせていただきました。ちょっぴり緊張しましたが、素直で可愛い子どもたちがたくさん!で嬉しくなっちゃいました。子どもたちとSDGsのお話ができたことがとっても嬉しかったです。そこでどんなSDGs教育プログラムを行ったのかをご紹介します。

計3回に分けて子どもたちに授業をさせていただきました。1回目はカードゲームを使って「行動目標を持つことの大切さ」を感じよう!です。子どもたちも初めてのことに最初は戸惑っていましたが、始めてみればワイワイ意見を出しながらニコニコと遊んでくれました。



「調べ物はタブレットを用いて」現代の子は
大人顔負けに操作して「自分の答え」にたどり着いていきます。



曾根さんの今月の一言。

子どもたちはSDGsが当たり前に

2021年から全国各地で一斉に授業にSDGsを取り入れる学校が急増してきました。SDGsは世界共通の言語。私たちが先駆けとなれるように取り組めば、きっと未来を変えていけるはず!!